

# 消費税は減税、廃止へ！ いのちと暮らし守って

## 日本共産党 女性後援会総会 開かれる



来賓挨拶を行う千葉敦議員

6月7日、「奥州金ヶ崎地区日本共産党女性後援会の総会」と「女性のつどい」が南地区センターを会場に開催されました。矢野三保子会長の挨拶後、日本共産党を代表して、千葉敦市議会議員が来賓あいさつを行いました。千葉市議は、9日から始まる6月定例会市議会の焦点でもある新医療センター問題と消費税減税問題などについて触れると共に、来たる参院選挙、都議選勝利のため、女性後援会のさらなる活躍を期待すると祝辞を寄せました。

第二部の女性のつどいでは、佐藤美雪市議がこれまでの議会質問や焦点となる市医療センター問題について触れ、「改築で



新医療センター整備計画について報告する佐藤美雪議員

また、ボイラー室の天井には修繕ができず、雨漏りの水を貯めるためのブルーシートが張られたままとなっており、いつ使えなくなってもおかしくない状況にあると述べました。

はなく、耐震補強でやるべき」との声が依然あることから、市議団として水沢病院内の調査を行なった様子を語りました。佐藤市議は、「手術室の内部の水道はまだ使えるが、隣接する看護師さんが使う水道は、錆びた茶色の水が出ており、手術室までこのようになったら手術はできなくなる」との看護師長の話を紹介しました。

民報

おうしゅう

読者版

発行

赤旗奥州出張所  
水沢大手町三丁目

59番地

Tel 24-2021

Fax 24-2049

ゲームと体操で和やかに♪



# 「あなたの声を届けます」

要求アンケートに寄せられた声をご紹介します。



★物価高騰で生活が大変。子どもが3人いる。年齢があがるとともに、教育費の不安が大きい。

(30代)

物価高騰対策は待ったなし！

★水沢駅でsuica(スイカ)使えないのが大変。戦争はダメ。息子を持つものとして、絶対に戦争はしてはいけません。

(40代)

これらの話を総合すると、もはや耐震改修では対応できず、根本的な老朽化対策こそ必要であることは明らかです。このような実態から、参加者からは、「反対している議員は現状を本当にわかってるのか？」などの声が上がりました。

続く交流の場では、義輪さんを講師に迎え、「楽しく健康づくりをしよう」と、様々なゲームや体操を楽しみ、素敵な笑顔がいっぱい広がりました。

(中略)



元衆議院議員

はたやま 和也

真夏日となった札幌。暑さに負けず定例宣伝や「9の日」行動。

宣伝でもチラシを受け取る方の姿が目立つようになってきました。参院選の想定される公示日まで1か月を切ったことに、国会最終盤に内閣不信任決議案が出されるかどうかで解散・総選挙の可能性もあり、関心の高まりを感じます。



6月9日  
フェイスブックより

社会や政治を動かすのはやっぱり国民の声。自民党に寄り添い助ける政党ではなく、国民と手をつなぐ日本共産党を参院選で大きくしてください。

★給料は上がらないのに物価は高騰。貯蓄(将来への備え)にまわせない。  
ロストジェネレーションに救いを！

(40代)

※ロストジェネレーションとは、現在41歳〜55歳の人たちを指し、就職氷河期世代とも呼ばれる。非正規雇用が増えた時代で、現年金制度では低年金になる可能性がある。

## 奥州金ヶ崎行政事務組合

## 消防車両の購入 事務処理誤りで国庫補助金使えず

民報  
おうしゅう  
読者版

発行  
赤旗奥州出張所  
水沢大手町三丁目59  
Tel 24-2021  
Fax 24-2049



5月27日、奥州金ヶ崎行政事務組合(倉成淳管理者)議員全員協議会と第2回臨時会が開かれ、国庫補助金交付申請における事務処理誤りで生じた予算の組み替え等の一般会計補正予算を含む、2件について審議が行われました。日本共産党の佐藤美雪議員は、住民への新たな負担につながることに懸念と管理者の責任について質しました。

令和7年度に更新する消防車両の購入費の財源として国庫補助金を活用するために交付申請手続きを進めていたところ、契約済みの車両等は補助対象外であることが判明し、活用できなくなったものです。その原因として、①債務負担行為を設定した補助事業の実施に関する十分な認識を欠いていたこと、②購入車両の納期に相当期間を要することが想定され、年度中の納車に注力。財源の国庫補助金の活用に注意を払っていなかったこと、③車両購入と補助金交付申請の事務

### 人員体制の強化が必要 管理者の責任は重大

佐藤美雪議員は、昨年から続く事務執行の不備(議決を経ずに工事請負契約を締結したり、事故の損害賠償金を支払う)をあげ、特に消防本部内に事務に特化した専門職員を配置するなど、組合全体の人員体制強化の必要性を指摘しました。また、今回は入るはずの補助金が入らず、組合債での予算組み換えとなることから、結果的に住民への負担が生じることになり、管理者としての責任は重大。しっかりと受け止めて説明責任を果たすべき、と迫りました。

### 住民や議員のみなさんに謝りたい

倉成淳管理者(奥州市長)は、組合全体の組織強化に向けた再編も必要と考える。人員強化や監査体制の見直し、内部での議論で実効性を高めていきたい、と答弁。ミスが続ぎ、住民の信用を失っていることに対しては非常に申し訳なく思っている。管理者として住民、議員のみなさんに謝りたい、と述べました。

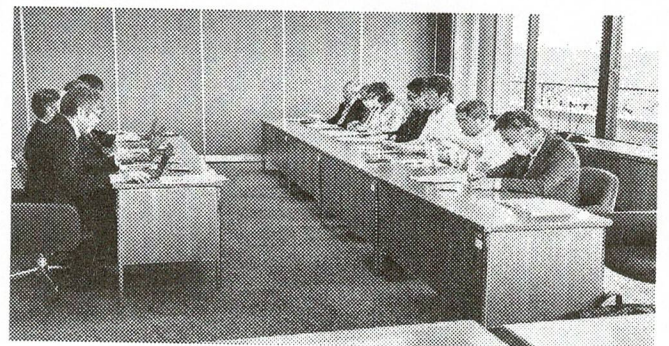
## 国民大運動実行委員会が 奥州市に要請活動

国民大運動岩手県実行委員会(代表世話人中野るみ子)は、5月30日奥州市を訪れ、憲法と平和、防災対策、地域課題を中心に、地域経済、医療・介護等の要請活動を行いました。

新日本婦人の会奥州金ヶ崎支部や胆江民主商工会から代表者が参加し、地域医療体制の充実、中小農家への支援等を求めました。

市からは、担当部長等が出席し、市の対応を説明しました。

日本共産党の今野裕文議員、菅原明議員、千葉敦議員、瀬川貞清議員が同席しました。



## 一般質問のお知らせ

### 6月議会



菅原明議員

6月11日(水) 午後3時頃から

1. 防災行政無線の新設について
2. 高齢者等買い物困難者への支援策について



佐藤美雪議員

6月12日(木) 午前11時頃から

1. 地域医療を巡る現状とそれを支える市立医療施設の役割について
2. 男女共同参画事業の在り方について



千葉敦議員

6月13日(金) 午前11時頃から

1. 中小事業者の支援について
2. 肉用牛の振興策について



瀬川貞清議員

6月13日(金) 午後3時頃から

1. PFAS(有機フッ素化合物)への対応について
2. 国民健康保険税の諸課題について



今野裕文議員

6月17日(火) 午前10時から

1. 医療・介護・福祉施設への支援について
2. 新医療センターの建設問題について